



日本共産党  
市会議員

2010.6.4 183号  
**早川 すすむ 市政報告**



自宅 長洲東通3の4の15の501 Tel 6488-0456 議員団控室 Tel 6489-6070

国民の  
怒りの  
包囲で

# 鳩山首相が辞任！

## 公約違反の責任は民主党政権全体の問題

鳩山首相は2日朝の民主党両院議員総会で、辞任を表明。普天間基地問題について「国外、最低でも県外」との総選挙中の発言は「公約ではなかった」などと言って、国民の期待と信頼を裏切った鳩山首相の辞任は当然です。公約違反は沖縄問題だけでなく、後期高齢者医療制度廃止、労働者派遣法抜本改正、「政治とカネ」の問題、障害者自立支援法廃止など、全く国民への約束を果たしていません。これは鳩山氏個人の問題ではなく、民主党政権全体の問題で、表紙を変えただけではその責任は免罪されません。

## 政治転換へ共産党の躍進を

### 米国にも大企業にもモノが言える政治にしよう

「政治を変えてほしい」という国民の願いに反して、民主党・鳩山政権が公約違反を重ねてきたのは、アメリカと大企業絶対の政治から抜け出すことができないからです。

日本共産党は普天間基地問題では、4月30日から5月7日まで志位委員長が米国を訪問、アメリカ政府に直接、日本国民・沖縄県民の「無条件撤去しかない」という願いを伝え、対等平等の日米友好条約を結ぶことを求め、引き続き意見交換を続けていくことを約束しました。

日本共産党は、訪米して沖縄県民の願いを届けたが、首相は沖縄を訪れて米政府の立場を代弁していました。

国民の経済危機打開の問題でも「5つの提言」を発表し「ルールある経済社会」(①人間らしく働けるルールの確立②中小企業を日本経済の根幹として応援する③社会保障予算を増やし医療崩壊を立て直すなど④食料自給率の向上⑤軍事費・大企業・大資産家優遇税制にメスを入れる)、国民の暮らしとルールを守ることこそ、日本経済を発展させ、豊かな暮らしを実現する道だと参院選政策を訴えています。

参議院選挙では、みなさんのご支持をよろしく願います。



市政・県政・国政に対するご意見・ご要望をお寄せください

★国民の願い実現へーアメリカにはっきり言います★

# 「核兵器の廃絶を」 「普天間は無条件撤去」

日本  
共産党

## 「対等・平等・友好の日米関係を」 ～国民と沖縄の声をアメリカに伝えて～

志位委員長は4月21日、ジョン・V・ルース駐日米国大使と会談。「普天間問題の唯一の解決の道は無条件撤去」との意見を伝えました。

さらに5月7日にはワシントンの米務省で、ケビン・メア国務省日本部長と会談。「普天間問題の唯一の解決の道は、無条件撤去しかない」「沖縄県民の怒りは深い」「県民の合意は得られない」と、日本共産党の立場を述べました。メア日本部長とは、立場のきびしい対立が続き、しかし最後には、「見解は違っても意見交換するのは有益であり、民主主義の基本です。これからも続けましょう」とのことだが、返ってきました。

## 志位和夫委員長が ニューヨークへ ～「核兵器廃絶」を要請～

「核兵器のない世界」めざし、核兵器廃絶のための国際交渉を開始することなどを求めて、NPT再検討会議に要請しました。この要請に対して、リブラン・カバクチュランNPT再検討会議議長は「要請にイエスと言います。私も最大限のことをします」と述べ、セルジオ・ドゥアルテ国連上級代表は「大事なことはたたかい続けること」「核兵器を使わずに。ハートと頭脳の武器を持って」と、応じました。志位委員長は「核兵器廃絶条約の交渉開始を求める決議」が採択されたバーモント州を訪問。下院本会議場で、立ち上がったの拍手で迎えられました。

日本共産党がめざす新しい政治のかたち  
あなたの疑問にズバリお答えします

# 日本共産党演説会

6月11日(金)午後7時  
アルカイックホール

主催 日本共産党尼崎地区委員会  
TEL 06-6411-6633

衆院議員・党国対委員長  
こくた恵二

党県国政対策委員長  
堀内照文

